

Title	表紙 ; 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学国文学研究室
Publication year	2014
Jtitle	三田國文 No.59 (2014. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00296083-20141200--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三 田 國 文

第五十九号

- 『六百番歌合』における俊成の歌評態度
——催馬楽撰取の可否をめぐる——……………田 口 暢 之(1)
- 『五代簡要』考
——九条道家との関わりをめぐる——……………新 田 奈穂子(18)
- 子規の俳句革新における新季語
——「新行事」題を例に——……………福 井 咲久良(31)
- 「かきぬき 白鷺の一二節」の機能
——新派劇化に伴う語り手の変容について——……………鈴 木 彩(44)
- 大英博物館蔵『源氏物語小鏡七』の本文と解説……………辻 英 子(60)
- 〈翻刻〉三康文化研究所附属三康図書館蔵『為和秘抄』所収古今注
……………館 野 文 昭(80)
- 陽明文庫蔵「道書類」の紹介(十五)
——貞慶撰『〔臨終用意事〕』翻刻・略解題——……………恋 田 知 子(96)
- 初期漱石における「情」の様相
——『文学論』・「文学論ノート」をめぐる——……………伊 藤 節 子(116)

平成二十六年十二月